

会議の概要

会議の名称	令和4年度 第2回 あま市男女共同参画審議会
開催日時	令和5年2月21日(火) 午前10時から午前11時まで
開催場所	美和総合福祉センターすみれの里 2階 集会室
議 題	1 第2次あま市男女共同参画プランの事業評価について 2 その他
会議資料	1 あま市男女共同参画プラン特別事業評価シート 2 あま市男女共同参画プラン特別事業評価の選定候補一覧 3 男女共同参画推進事業一覧(令和4年度)
公開・非公開の別 (非公開の場合はその理由)	公開
傍聴人の数 (公開した場合)	なし
出席委員	井村 なを子 加藤 友子 川原 史子 近藤 純子 杉本 正明 南谷 恵美子 丸山 芽美 吉田 栄美
欠席委員	SHOUKAT AISHA 角田 香代子
事務局	企画財政部長 中島 康晴 次 長 山内 進治 人権推進課長 飯尾 新也 主 幹 堀田 久美子 課長補佐 高橋 美果 係 長 加藤 昌也

議事内容

事務局	(開会宣言、あいさつ) 委員の過半数が出席しているので審議会規則第5条第3項の規定により本日の会議は成立する。 この審議会は、あま市審議会等の会議の公開に関する要綱に基づき、公開とする。
事務局	(企画財政部長あいさつ)
議題(1) 第2次あま市男女共同参画プランの事業評価について	
事務局	(資料について説明)
会長	(委員の発言を許可)
委員	会議の事前に書面による選定調査があり、それには労力と時間を要したが、審議会で審議する特別な事業を選定することはわかりやすく見やすいと思う。
委員	選択するのに苦慮した。専門職員が主に進行されると的確かと思う。
委員	各課良い事業で、どれを選択するか悩んだ。重要なものはだいたい選ばれていると評価する。あとは事務局が最適に組み立てられると良い。
会長	28事業を候補として事務局が選定した基準について、もう一度説明を求める。
事務局	書面調査による委員の事業への関心度、基本方針の中に一つ以上事業を入れること、幅広い担当課が関与できること、という三つの視点で選んだ。追加したい事業があれば意見と協議をしていただきたい。
委員	他の委員と同様、選定で迷った。結果評価のしやすさ、事業の重要度・関心度で選んだが自信がなかった。事務局が委員アンケートの結果は一つの参考の要素として、基本方針を網羅し、12課が関わるよう調整されたので安心した。任せていいのでは。
会長	特別評価事業28事業で進めてよろしいか。
全員	(異議なし)
会長	特別評価事業28事業とする。 事業評価シートについてはどうか。 (委員の発言を許可)
委員	旧式のものとは比べて見やすいと思う。AからCの3段階でわかりやすい。事業の選定方法については誤解してしまった。
会長	(2)の事業配慮度評価の欄に野線を引いて見やすくされたい。

事務局	そのように改善する。
会 長	1枚目の新様式は、3枚目の旧様式と比べて、項目が増やされ、5段階評価から3段階評価に変えたなど、委員の総評は良しと認める。 今後の審議会に提出されるのは新様式のみか。
事務局	両方提出する。新様式によって特別評価の28事業を、旧様式を改変した様式によって全200事業を提出する。ただし新様式の分について審議しコメントをいただきたい。
会 長	了解した。議題1を終了する。
議題(2) その他	
事務局	(資料について説明)
会 長	(委員の発言を許可)
委 員	1番の映画会について。美和文化会館大ホールで開催されているが、参加者が少ない。事務局はどう分析するか。
事務局	コロナの心配があった時期であったことと、個別のチラシ配布をしなかったため、参加者が少なかった。
委 員	3月開催の職員研修について。受講予定34人はどんな対象者か。
事務局	人権施策推進本部の男女共同参画部会員が対象。女性に限らず各課1名ずつ選出しており、参加者は各課に持ち帰って情報共有する。
委 員	女性だけでなく男性も含まれており期待できる。
会 長	本日の議題を終了する。 (閉会宣言)
事務局	(あいさつ)